

項目	取組の実施状況			目標の達成状況		課題と今後の方向性
	番号	取組内容	評価結果	目標と実績	評価結果	
3-(1)-ウ 社会・行政システムの改革提言	①	<ul style="list-style-type: none"> 府市連携し、事業者等が事業を展開するうえで支障となっている規制や制度、行政手続きなど具体的な問題点や改善すべき事項について、提案募集を引き続き実施。 生活保護適正化連絡会議を全公開で2回開催（7月、10月）し、生活保護制度の課題等について検証・検討を行い、その資料や議論の内容をホームページにおいて公開。 	A	【目標】 時代に対応しきれていない国の社会・行政システムの改善を求める 【実績】 <ul style="list-style-type: none"> 「大阪府市規制改革会議提言」の実現に向け、府市連携し、国家予算要望などの機会を捉えて国への提案・要望を実施した。 生活保護適正化連絡会議の議論を踏まえた適正化に向けた取組を通じて明らかになった課題について、あらゆる機会を通じて国に対して提案・要望を行ってきたところ、生活保護制度の見直しにかかる作業工程表が示されてきた。 	—	<ul style="list-style-type: none"> 府市連携し、事業者等が事業を展開するうえで支障となっている規制や制度、行政手続きなど具体的な問題点や改善すべき事項について、提案募集を引き続き実施。（①） 事業者等から提案が寄せられた場合には、所管部局において規制改革や行政サービスの改善につなげていくとともに、国での対応が必要なものについては、府市一体となって国に働きかけていく。（②） 府市連携し、「大阪府市規制改革会議提言」に基づく規制改革の進捗管理を実施。（③） 生活保護制度の適正化に向けた取組を引き続き推進するとともに、生活保護制度の見直しの際には地方自治体の意見が反映されるよう要望していく。（①、②、③）
	②	<ul style="list-style-type: none"> 「大阪府市規制改革会議提言」の実現に向け、府市連携し、国家予算要望などの機会を捉えて国への提案・要望を実施。 6月に大阪市として国の施策・予算に関する提案・要望を行った。 7月に民生主管局長会議として社会福祉関係予算に関する提案を行った。 8月に指定都市市長会として平成28年度国の施策及び予算に関する提案を行った。 	A			
	③	<ul style="list-style-type: none"> 府市連携し、「大阪府市規制改革会議提言」に基づく規制改革の進捗管理を実施し、その状況を公表するとともに、あらゆる機会を捉えて国に働きかけを実施。 全公開で2回開催（7月、10月）した生活保護適正化連絡会議での議論を踏まえ、生活保護のさらなる適正化に向けて取り組んだ。 【具体的な取組】 <ul style="list-style-type: none"> 就労自立支援（民間のノウハウを活用した「総合就職サポート事業」） 不正受給対策（各区「不正受給調査専任チーム」による不正受給の早期発見に向けた調査の実施） 医療扶助の適正化（重複・頻回受診に対する取組として3区に看護師等専門職員を配置し「適正受診指導モデル事業」を実施） 	A			

【評価結果の凡例】

【取組の実施状況】 A：実施できた B：一部実施できない取組があった C：実施できなかった
 【目標の達成状況】 I：概ね達成できた II：達成できなかった